

研究インターンシップの概要

目的・定義

本学の「研究インターンシップ」は一般的に「ジョブ型研究インターンシップ」と呼ばれているものを指しますが、この目的は「大学院教育の一環として行われる長期間かつ有給の研究インターンシップの普及により、これらのことを文化として社会に定着させる。もって、Society 5.0に相応しい雇用の在り方と高等教育が提供する学びのマッチングを図る」ことです。

次の6要件すべてを満たすインターンシップを「研究インターンシップ」として扱います（共同研究型は要件5を必須としません）。

1. 研究遂行の基礎的な素養・能力を持った大学院生が対象（当面は**博士過程**）
2. **長期間（2ヶ月以上）かつ有給**の研究インターンシップ
3. **正規の教育課程**の単位科目として実施
4. [ガイドライン](#)に沿った**ジョブディスクリプション**（業務内容、必要とされる知識・能力等）を提示
5. インターンシップ終了後、学生に対し面談評価を行い、**評価書・評価証明書**を発行
6. インターンシップの成果は、企業が適切に評価し、**採用選考活動に反映することが可能**